



ビジネスの“新しい価値”を開拓する「企画の種」^{ヒント}

企画の100本メニュー

社会の活力をつくるマーケティング企画

企画の100本メニュー

084

1

提起する
問題・課題

激変する社会に適合する 地方行政に転換できないか？

AI社会へ転換する時代の地方行政を、Z世代の若者に委任する大胆な企画

Z世代がつくる 「未来のビレッジ」

全国のZ世代がSNSでコラボする「未来のビレッジ」

「現在の政治体制で、AI社会の時代の地方行政運営の主役は誰か？」

問題の本質は、①地方行政に激変する社会に対応する企画やアイデアが足りないこと。

②現在の選挙制度が時代の変化に対応できなくなっていること。

③良い企画が生まれても「総論賛成・各論反対」で、議会の賛成を得られないこと…などです。

根深い問題は、政治的マイノリティになってしまっている若者の意見が政治に届かず、

若者たちが政治を諦めていることです。本企画はそんなZ世代の若者に、

AI社会へ転換する時代の地方行政を委任する大胆な企画です



商品に”心の価値“を加えて、ビジネスの”新しい価値“を開拓する

本企画のメニューは、激変する社会に対応するために、商品やサービスの“新しい価値”を開拓する企画です。

商品の“新しい価値”とは、商品の「モノの価値」に対する”心の価値“の開拓です。

”心の価値“とは「商品を使う喜びや幸福感」であり、それはお客様が永遠に求め続けるものです。

貴社の課題解決ソリューションとしてのオリジナルの企画をご提案させていただきますので、お気軽にお問合せ、ご相談ください。



ビジネスの“新しい価値”を開拓する「企画の種」 企画の100本メニュー 社会の活力をつくるマーケティング企画

企画の100本メニュー
084

激変する社会に適合する 地方行政に転換できないか?

AI社会へ転換する時代の地方行政を、Z世代の若者に委任する大胆な企画

Z世代がつくる 「未来のビレッジ」

全国のZ世代がSNSでコラボする「未来のビレッジ」

2

新しい価値
の開拓

本企画はAI社会へ転換する時代の地方行政を、10代～20代前半のZ世代に委任する企画です。といっても現在の地方行政の山積する問題は解決できないので、前の世代の負の遺産で若者を疲弊させないで、前向きに若者にチャンス을あげようという企画です。若者が行政に参加する機会を作り、激変する時代を乗り越える若者を発見する企画です。Z世代が地方行政を担うと、現在のように限られた少数の人間で実行するのではなく、日本中の人々の意見や対話型AIから、課題解決のケーススタディを行い、独自のソリューションを見つけることでしょう。判断に困った場合は大人の専門家を活用すると思いますから、全国のZ世代がSNSでつくる「未来ビレッジ」は、不安よりも期待が上回るに違いありません。

3

3分ドラマ
コンテンツ
の活用

「未来ビレッジ」の特長は「ドラマ・コンテンツ」の活用です。Z世代の行政担当者が「地方行政の現実」を撮影して、「ドラマ・コンテンツ」を制作して全国のZ世代に配信します。可愛いパペットのドラマの主人公が「地方行政の現実」を調査して、分析して対策を考えるドラマです。全国のZ世代がSNSでつくる「未来ビレッジ」のドラマは、若者が興味を持って観て意見やアイデアを述べ重要な地方行政に参加する気概が生まれます。若者たちが考えた政策が想定の結果を生まない場合もあるでしょう。しかし、失敗を乗り越えて新しいアイデアが生まれるその高揚する気持ちが“夢と冒険のドラマ”となり、Z世代がつくる「未来ビレッジ」構想は進化していきます。

4

企画の目的
と効果性

Z世代がつくる「未来のビレッジ」は、硬直化した社会に活力を生むことです。地方行政がAI社会やアバター時代に対応するには、その世代の若者に参加してもらう必要があるからです。そして、AI社会の「未来ビレッジ」をつくる体験を、Z世代の自分たちの未来開拓に役立ててもらえることでしょう。

ビジネスに「心の価値」を加える会社
株式会社アイエヌジー 第一事業部 (担当:山下)

東京都新宿区新宿1-9-5 新宿御苑さくらビル8F
Tel 03-3356-1200 Fax 03-3356-1113 お問い合わせ E-mail: plan@ing-corp.jp

